

# 議会ガイド



火の用～心！

## 「防火パレード」

10月17日(月)、秋の火災予防運動の一環として、中里こども園・富野こども園の園児たち約70人が参加して防火パレードが行われ、防火演技や演奏を披露しました。

### 第3回定例会 (平成28年9月)

目次	■ 第3回定例会	……………	P 2
	■ 第2回議員全員協議会	……………	P 3
	■ 平成27年度決算	……………	P 4
	■ 一般質問	……………	P 5
	■ 活動報告	……………	P 7
	■ 議会の動き・委員会だより	……………	P 8

# 新庁舎12月完成に向けて

## 新庁舎工事費の追加補正・財産の取得(庁舎内備品等)を可決

### 第3回 定例会

9月1日～9日

平成28年第3回定例会が、9月1日から9日までの日程で開かれました。6日には一般質問が行われ、川山光則議員、鈴木長一郎議員の2名が、町側の答弁を求めました。7日、8日には、決算特別委員会が行われ、平成27年度一般会計、各特別会計決算に対する質疑が行われ、全会一致で認定すべきものと決定しました。最終日の9日には、質疑、討論、採決が行われ、条例改正や一般会計補正予算など議案27件、報告1件をいずれも全会一致で可決、承認しました。

### 補正予算

■一般会計補正予算第5号  
 予算総額に3億3041万7千円追加するもの。主な補正額(歳出)は次のとおり。

- 総務費  
 薄市福祉会館トイレ改修工事費 200万円
- 財政調整基金積立金 2億7684万円
- 新庁舎建設工事費 2741万円
- 衛生費  
 水道事業特別会計補助金 △2510万4千円
- 農林水産業費  
 下前ホタテ養殖研究会補助金 100万円



新庁舎建設現場

- 土木費  
 道路新設改良等工事費 633万4千円
- 板割沢川河川補修工事費 1097万2千円
- 公営住宅修繕料 350万円

■国民健康保険特別会計補正予算第3号  
 事業勘定は予算総額に4887万3千円追加するもの。主な補正額(歳出)は次のとおり。  
 一般被保険者に係る高額療養費 2598万3千円

高額医療費共同事業拠出金 1871万1千円  
 診療施設勘定は予算総額に83万2千円追加するもの。主な補正額(歳出)は次のとおり。

- 消防費  
 備品購入費(救命胴衣他) 128万9千円
- 教育費  
 武田小学校体育館ストロブ等設置工事費 127万1千円

■介護保険事業特別会計補正予算第2号  
 予算総額に1億6973万8千円追加するもの。主な補正額(歳出)は次のとおり。  
 施設開設準備経費助成特別対策事業費 1800万9千円  
 地域密着型サービス等提供施設整備事業費 1億2383万円  
 介護ロボット等導入支援特別事業費 278万1千円  
 (いずれも全額県補助金)  
 国庫支出金等過年度分返還金 2526万6千円

在宅酸素治療器具借上料 42万8千円  
 備品購入費(血圧計) 23万4千円

■農業集落排水事業特別会計補正予算第1号  
 ■漁業集落排水事業特別会計補正予算第1号

両会計とも経営戦略策定支援業務委託料として予算

総額に137万7千円追加するもの。

■水道事業特別会計補正予算第2号

経営戦略策定支援業務委託料として予算総額に421万2千円追加するもの。

■特別養護老人ホーム静和園事業特別会計補正予算第2号

予算総額に111万3千円追加するもの。主な補正額(歳出)は次のとおり。備品購入費(ロボヘルパー1台) 99万9千円

■後期高齢者医療特別会計補正予算第1号

後期高齢保健事業委託料として予算総額に56万3千円追加するもの。

### 条例関係

■役場の位置を定める条例の一部改正

■公告式条例の一部改正  
新庁舎へ移転することに

伴い、役場の位置及び掲示場の設置場所を改める。

■行政財産使用料徴収条例の一部改正

県に準じて行政財産使用料の割合を改め、太陽光及び風力発電設備に係る土地の使用料を新たに規定する。

■税条例の一部改正

■国民健康保険税条例の一部改正

所得税法等の一部改正に伴い、条文の一部を改正する。

■地方活力向上地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の制定

地方再生法の改正に伴い、固定資産税の不均一課税に係る特別措置に関し必要な事項を定め、新たな条例を制定する。

### 専決処分

■平成28年度中泊町一般会計補正予算第4号

板割沢河川応急工事費として、218万2千円を追加するもの。

### その他

■字区域の変更

県が国道339号災害防除工事の実施に伴い、国有林野(小泊地域)を道路用地にするため、字の区域を変更するもの。

■財産の取得

- ・取得する財産
  - ・新庁舎備品等
  - ・契約金額 1億2992万4千円
  - ・契約の相手方 (株)スーパーストア

■町有財産の無償譲渡

現役場敷地内を測量し、現況と合わない部分を土地関係者3名に無償譲渡するもの。

## 第2回 議員全員協議会

9月1日(木)

〈案件〉

- ・中泊町特別養護老人ホーム静和園運営事業者公募(案)について

[案件の概要]

現在、静和園(入所定員80人)の分割民営化を進めており、第一段階として、昨年の公募で入所定員36人、短期入所定員4人で運営する事業者が決定している。

今回の公募は、新たに静和園を減員した入所定員44人で民営化し、運営する事業者を公募するもので、静和園の移転建替えが前提となり、役場庁舎移転後の跡地に建設することが条件となっている。庁舎の解体も含めて役場跡地を購入し、なおかつ、残りの敷地を活用した介護福祉関連施設サービスの提供についても提案していただくもの。



全員協議会の様子



9月7日～8日の2日間、全議員をもって構成する決算特別委員会（委員長山田光春、副委員長荒閑富雄）が開かれ、平成27年度決算について審議されました。

9日には、採決が行われ、いずれも全会一致で認定されました。

# 決算特別委員会

9月7日(水)・8日(木)

## 国民健康保険(事業勘定)が赤字に

医療給付費が想定外の増額

表1 平成27年度 決算額一覧表

(単位：円)

科 目	平成27年度 決 算 額		平成27年度	平成26年度	
	歳 入	歳 出	歳入歳出差引額	歳入歳出差引額	
一 般 会 計	8,181,996,477	8,015,447,372	166,549,105	144,861,241	
各 特 別 会 計	国民健康保険(事業勘定)	2,532,391,903	2,648,417,420	△116,025,517	41,882,293
	国民健康保険(施設勘定)	162,526,235	162,526,191	44	124
	介護保険事業	1,605,443,062	1,585,214,305	20,228,757	13,929,882
	農業集落排水事業	40,218,263	39,855,787	362,476	183,331
	漁業集落排水事業	21,405,104	20,870,882	534,222	196,888
	特別養護老人ホーム静和園事業	340,078,590	333,821,833	6,256,757	4,725,567
	後期高齢者医療	251,373,517	251,110,628	262,889	513,399
	水道事業(収益的収支)	361,665,929	266,726,244	94,939,685	75,158,492
合 計	13,497,099,080	13,323,990,662	173,108,418	281,451,217	

表2 健全化判断比率

(単位：%)

健全化判断比率	平成26年度	平成27年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	15
連結実質赤字比率	—	—	20
実質公債費比率	12.6	10.6	25
将来負担比率	96.8	88.5	350

平成27年度一般会計の決算状況は、歳入81億819万6477円、歳出80億1544万7372円で、翌年度に繰越すべき財源14万7000円を除く実質収支は、1億6540万2105円の黒字決算であった。

特別会計では、国民健康保険の事業勘定が赤字決算となった。これは想定外の医療給付費の増額などで、歳入不足が生じたためである。(表1)

健全化判断比率の四指標は、実質公債費比率、将来負担比率共に前年度より改善する数値となり、いずれも早期健全化基準を下回っている。(表2)

### 決算監査総括意見 葛西代表監査委員

審査に付された各会計決算等は、法令及び会計の原則に従って作成され、その計数は関係書類と符号している。予算の執行についても議決予算に従って執行されており、適正であると認められた。

平成27年度の決算においては、一般会計の歳入で、町税が年々減少し、不納欠損額、収入未済額が増えている状況にある。

特別会計では、法律に基

づく連結ベースでの黒字であるが、国民健康保険特別会計(事業勘定)は赤字であり、翌年度より繰上げ充用されている。その他の特別会計についても、(静和園事業を除く)一般会計からの繰入れによる黒字であり、理想的には一般会計からの繰入れに頼らず黒字化が達成されることが望まれる。しかし、特別会計には一概に同じ次元で論じられないこともあるが、問題は今後とも一般会計が繰入金を支出した後も黒字を維持できないだけの余力(財源)を確保しなければならないと思う。歳入面では自主財源の確保に努めるとともに、歳出面では引き続き行政改革に取り組み、徹底した事務事業の見直し、経費の節減合理化を図るなどにより安定した財政基盤を築くとともに、より一層、町民満足度の高い行政サービスの提供を図るよう要望する。

# 一般質問

## ・ 漁業振興に対する町の方針は ・ 新庁舎移転後の水産観光課の配置は



川山光則議員

Q

6次産業化に必要な大型冷蔵庫、アワビの稚貝10万個投入、車エビ・ホタテの養殖に対する今後の町長の方針を伺いたい。また、車エビの養殖については、調査費と専任者を張りつけてできないか。

A

■小野町長

6次産業化に必要な大型の冷蔵庫、車エビの養殖について、漁師の方や

漁協などで事業を立ち上げ、できれば地方創生交付金等の活用なども検討してまいりたい。

アワビの稚貝の放流について、町では水産資源確保推進事業として、平成27年から3カ年計画で

両漁協が事業主体となり、漁協の財源と町の補助金を合わせて、アワビの稚貝1万個を放流し、地先資源の回復を目指している。これを10万個の放流となれば多額の費用となることから、両漁協、小泊潜水部会と十分協議しながら検討したいと考えている。

ホタテの養殖については、昨年から県の鯷ヶ沢水産事務所の委託を受けた下前ホタテ養殖研究会が、養殖試験を実施して



小野町長答弁

おり、養殖施設をさらに1カ所設置し試験したいという相談を受け、その資材の代金として、今の9月議会定例会に計上している。

6次産業化に必要な大型冷蔵庫、車エビの養殖、ホタテの養殖、アワビの稚貝の放流など、これは組合員の方や漁協の役員、職員の方々が民間の事業者が積極的に取り組んでいかないと遂げ得ることができないと思う。車エビ養殖の調査費、専任者を張りつけについては、両漁協や事業を立ち上げる人、そして計画



アワビの稚貝放流

等の提出があればぜひ検討してまいりたい。

Q

新庁舎へ移転後、水産観光課を新庁舎に配置するのか伺いたい。

A

■小野町長

町の総合的な施策を進めていく上で、教育委員会や水産観光課、その他の出先機関なども本庁に移管して、組織、機構を集約し、効率的な行政運営を進めるため、庁内体制を整備したいと考えている。

ただ、支所の機能については、水産観光課を移管しても、飛び地という特殊な事情もあるので、総合支所的な役割、ほとんどの事務処理がその内部で完結し得る機能を維持していけるよう、職員の配置、再雇用職員の活用などもあわせ、地域の住

民サービス、生活の利便性が低下しないよう十分に配慮しながら検討している。

### 傍聴席は、あなたの席です！！

中泊町議会 平成28年 第4回定例会は、12月上旬です。会議は公開されており、どなたでも議会の傍聴ができます。

平成28年第3回定例会の傍聴者は、2名でした。皆さんの傍聴をお待ちしております。

一度、町議会へ足を運んで、自分の目でご覧下さい

# ・町営住宅の現在の空き状況は ・すすくこどもり館前の車止め破損の対応は

**A** ■佐藤環境整備課長  
町営住宅の概要について、町には中里地域に9団地352戸、小泊地域で1団地104戸の合計456戸の住宅がある。このうち9月1日現在の中里地域の空き家の住宅は全部で16戸、小泊地域は6戸となっている。このほか、老朽化により

**Q** 町営住宅は、今現在どのような空き状況になっているのか。



鈴木長一郎議員

募集を停止して空き家対策をとっている住宅もある。

**Q** 住宅の募集については、住宅が空くと必要であれば修繕を行った後、その都度入居者を公募し、応募があった場合は、申込書により住まいの困窮状況や所得状況、税の滞納の有無など入居条件を満たしているか審査する。この条件を全て満たしたときに入居できる。

入居条件等には、町の



町営住宅(もみじ団地)

**A** ■藤田水産観光課長  
円柱型車止めは、施設の駐車場を円滑に利用するため、そして冬期間の除雪作業を効果的、効率的に進めるために、車止めや隣接するサークルベ

**Q** すすくこどもり館へ行った際、玄関前に松の木が立っており、その周りに車止めのような物が設置されていたが、何か所か破損しており今後、修繕等の計画はあるのか。

条例に基づき審査するが、所得制限等があり、公営住宅法により国の法律等で定められている。これらの入居条件を満たさないと入居はできない。今後も全ての町営住宅について入居の実態調査や個別調査等により適正な管理を行ってまいります。

ンチ、さらには植栽などを整備している。車止めの破損箇所については、それらを含め松やベンチなどを撤去する方向で考えており、平成29年度当初予算に経費を計上する予定である。



すすくこどもり館前の円柱型車止め

一般質問はインターネット・ライブ中継が  
ご覧になれます。

パルナス・小泊支所・すすくしたまえ館のロビーにも  
テレビ中継されています。ぜひご利用ください。

HPアドレス <http://www.town.nakadomari.lg.jp/index.cfm>



## 新人議員研修会

8月23日(火)、青森県労働福祉会館において、県内の町村議会を対象とした新人議員研修会が開催され当町議会から鈴木長一郎議員、秋元隆議員が出席しました。

講師に新潟県立大学国際地域学部准教授「田口一博」氏を招き、「議会の使命に答えるために発言の仕方、効果的な一般質問」と題して、議員としての発言の種類やルール、禁止事項などについて講演がありました。



研修会の様子

## 新庁舎建設現場視察

9月1日(木)、議会終了後、現在建設中の新庁舎の建設状況を議員全員で視察しました。役場担当職員及び工事関係者より説明を受け、議員から工事方法や資材などについて質問がありました。



9 月

- 19日 中泊町敬老会
- 9日 単行案審議・採決・閉会
- 8日 決算特別委員会(一般会計)
- 7日 決算特別委員会(各特別会計)
- 6日 定例会一般質問
- 1日 第3回定例会開会日

8 月

- 31日 中泊町戦没者追悼式
- 25日 総務企画・民生文教常任委員協議会
- 24日 議会運営委員会
- 15日 中泊町成人式
- 14日 なかどまりまつり(小泊地域)
- 11日 なかどまりまつり(中里地域)
- 10日 なかどまりまつり(中里地域)
- 3日 西北津軽郡町議会議長会第1回協議会
- 2日 北五地区農業委員大会

7 月

- 11日 屏風山内真部線完成促進期成同盟会通常総会
- 12日 総務企画常任委員協議会
- 14日 県下町村議会議員研修会
- 15日 中泊町交通安全協会通常総会
- 30日 青森県民体育大会開会式

議会運営委員会

(長利 司 委員長) 8月24日(水)

〈案 件〉

- 平成28年第3回中泊町議定会例会会期日程及び議会運営について
- 決算特別委員会の組織及び委員会日程について
- 提出議案について
- 新規に受理した陳情等の取り扱いについて
- その他



議会運営委員会の様子

